



地域と共生する 循環型エネルギー事業

未来を創る 共に生きる

SymEnergy

1. 全国での取り組みのご紹介

2. 兵庫県での取り組みのご紹介

新たな試み

誰でも簡単! 生ごみメタン化装置
マシカルプー



簡易型生ごみメタン化装置

SymEnergy × TAKAMIYA



駐車スペースを有効活用した
自家消費太陽光発電

日本の課題

- 国内で食品廃棄物は年間約1,600万トン。そのうち約7割は焼却処分。
- 地球温暖化防止の観点から、焼却の際に発生する熱やCO2が問題となっている。



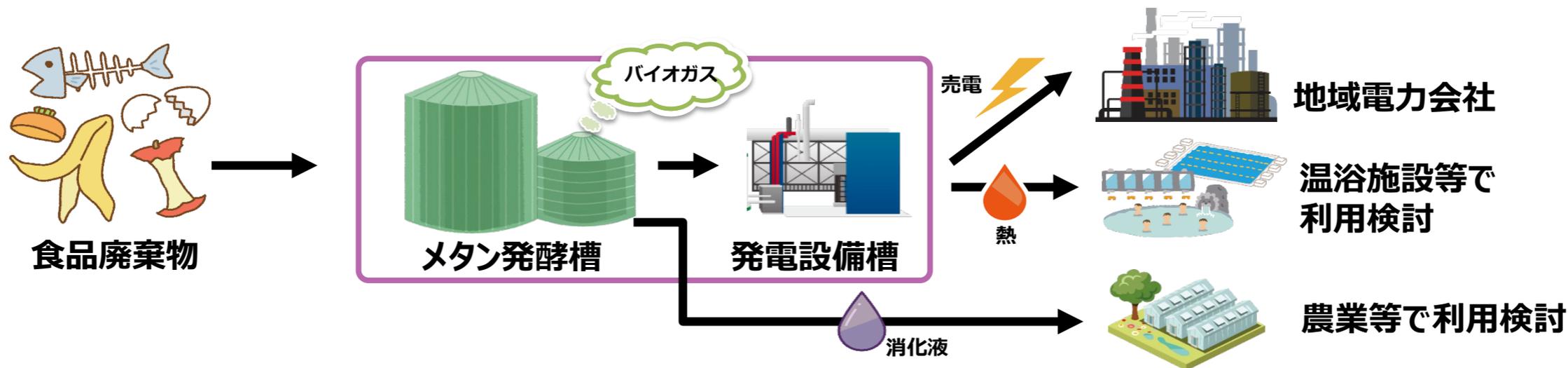
株式会社リヴァックス × SymEnergy 京阪神エリアで最大級のバイオガス発電プラントを計画

2022年7月より原料投入を開始し、**2023年1月からの本稼働**

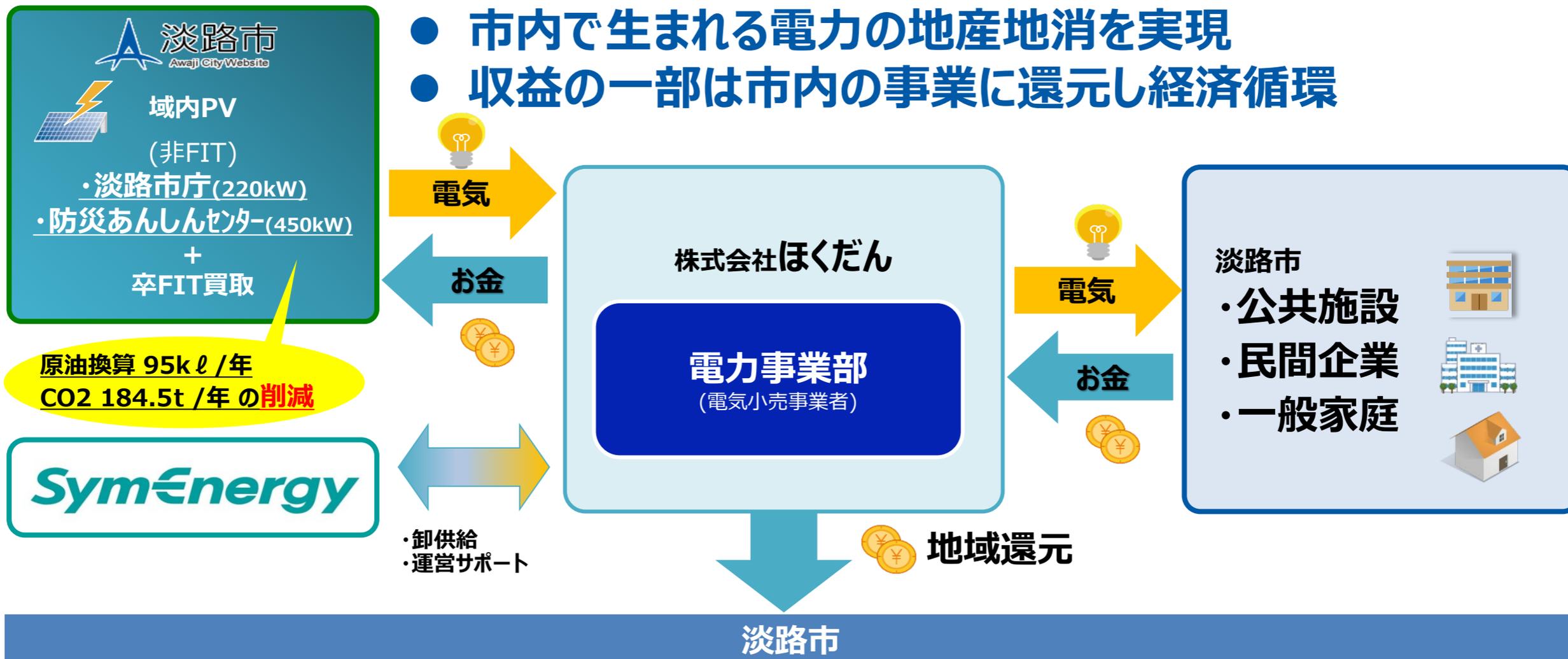
原料 阪神間を中心とした近畿圏の食品廃棄物 1日約**70t**

発電量 年間約**3,400MWh** (一般家庭約1千世帯分)

※一世帯1か月あたり247.8kWで計算：出典「原子力・エネルギー図面集」(日本原子力文化財団)



- 市内で生まれる電力の地産地消を実現
- 収益の一部は市内の事業に還元し経済循環



再生可能エネルギー
の創出

地域の災害
レジリエンスの向上

子育て支援

交通インフラ
の整備 (EV化)

POINT

01

エネルギーの域内化

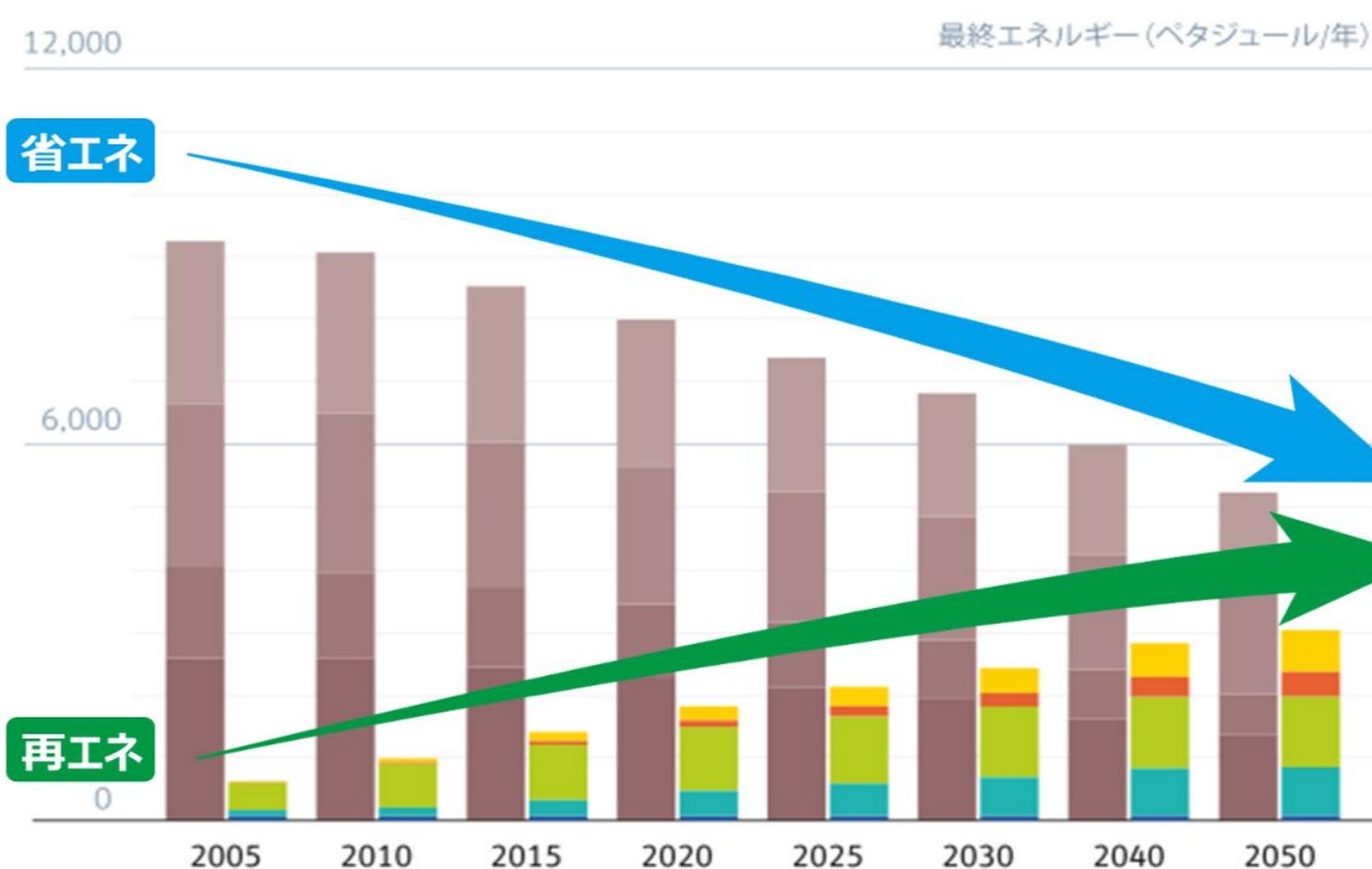
再エネの開発（国産）

- 地域資源の有効活用
- エネルギーの地産地消による循環経済

+

省エネの継続注力

- エネルギー消費最適化
- 従来通り継続注力



POINT
02

市民がエネルギー分野に投資していく

淡路市
株式会社ほくだん

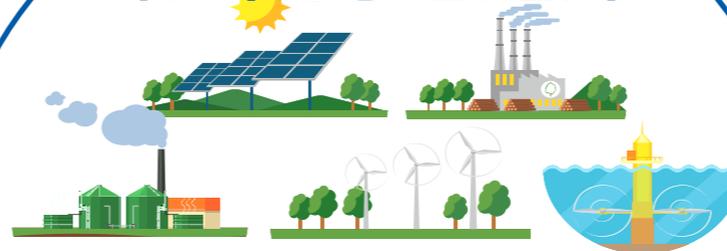
事業者

⑥返礼品(電気料金値引き、蓄電池、淡路市特産物など)



淡路市民

市民とつくる
再エネ発電プロジェクト



⑦設計・計画

SymEnergy

⑧発電所施工、メンテナンス

地元企業

①プロジェクト
を投稿

③プロジェクト
を公開

④応援したい
プロジェクトに
支援金を送る

⑤支援金

クラウドファンディング・SIB※

②プロジェクトの審査・掲載

※SIB：ソーシャル・インパクト・ボンド
民間の活力を社会的課題の解決に活用し、
民間資金を呼び込み成果報酬型の新たな
投資の取組

当社は地域循環共生圏に必要な
「技術」や「プロジェクトデザイン」
を提供してまいります